



# 新生兵庫

[井戸敏三後援会]  
新生兵庫をつくる会  
神戸市中央区栄町通4-2-18  
キンキビルディング5階〒650-0023  
TEL (078) 362-1700  
FAX (078) 362-1706  
URL http://www.idotoshi.net

「新生兵庫をつくる会」ニュース ◇第17号 平成28年11月発行

新しい兵庫づくりのスタートダッシュ



## 「兵庫創生元年」積極果敢に ともに第一歩を踏みだそう

### 知事就任4期目4年目を迎えて

井戸敏三知事は、知事就任以来、参画と協働、共生と連帯を基本姿勢に、「県民本位」「生活重視」「現場主義」を掲げて先導的な県政運営に取り組んできました。この間、自然災害への緊急対応、自転車条例など全国に先駆けた体制づくりの一方、関西広域連合の連合長として圏域8府県4政令市のけん引役を果たしてきました。

知事就任4期目4年目を迎えた今年、「人口減少と少子高齢化が同時進行する中にあっても、兵庫の活力を維持、増強する『地域創生』へ、戦略をスタートさせる」と『兵庫創生元年』との位置づけを強調しました。そのうえで、「この1年を兵庫の未来を拓くためのスタートダッシュの年とし、未来につなぐ総仕上げ、新しい兵庫づくりの第一歩とともに踏み出す」と決意を述べています。

## 井戸敏三 知事「未来へつなぐ総仕上げ」

### 地域創生の推進

#### (1) 人口の自然増対策

- ① 子育て環境の充実＝就学前の教育・保育の充実、子育て家庭の支援、子ども見守り体制の整備
- ② ワークライフバランスの推進＝育児休暇等を利用しやすい就業環境の整備。長時間労働の是正

#### (2) 人口の社会増対策

- ① 若者の県内就職支援＝新卒者、第二新卒者の県内就職支援、若者世代のUJIターン促進
- ② 内外企業の立地促進＝税制優遇措置など県内立地企業への支援
- ③ 空き家活用による移住促進＝良質な既存住宅の流通を促進、子育て世帯への住み替え支援、県営住宅を活用した「お試し居住」の推進

#### (3) 地域の元気づくり

- ① 次世代産業の育成＝航空・宇宙、ロボット、次世代エネルギー、先端医療等の次世代産業の育成、「京」、SPRING-8等の科学技術基盤の産業利用の促進
- ② 「平成の御食国」の実現＝施設園芸の推進、遊休農地を活用した農地の集積・集約化の推進、農林水産物を活かす新商品の開発

- ③ 次代を担う人づくり＝小中高を通じた英語教育の強化。県立高校の特色ある学科拡大、実践的職業教育の充実
- ④ 文化・スポーツの振興＝芸術センターの機能充実による芸術文化の振興、生涯スポーツの振興、障害者スポーツ拠点の整備
- ⑤ 地域の魅力向上＝三宮再整備の推進
- ⑥ 交流人口の拡大＝Wi-Fiスポットの増設など訪日外国人旅行者の受入基盤整備、六甲山のにぎわいづくり

- ⑦ 県政150周年への対応＝兵庫の将来像の検討とシンボルプロジェクトの具体化



関西広域連合委員会で連合長として議事を行う

## 兵庫創生に向けて (今後の県政の主な課題)

- ② 風水害対策の推進＝河道拡幅、洪水調節池整備、ため池改修など総合的な治水対策

#### (3) 交流基盤の整備

- ① 基幹道路ネットワークの整備＝関西都市圏及び日本海国土軸の高速道路網の整備
- ② 港湾の利活用の推進

#### (4) 環境・エネルギー対策の推進

- ① 豊かな自然の再生
- ② エネルギー対策の推進＝再生可能エネルギーの活用

### 地域自立の基盤づくり

#### (1) 行財政構造改革の推進

目標達成への対策とりまとめ、新たなプランの策定

#### (2) 地方分権改革の推進

国の統治機構のあり方への提言など真の意味の地方分権の推進

### 地域創生の基盤づくり

#### (1) 暮らしの安心確保

- ① 高齢者の安心確保＝特養等の整備促進、24時間の在宅介護・生活支援体制の確立
- ② 地域医療の確保

- ③ 「健康寿命」の延伸＝生活習慣改善呼びかけ、健康診断やがん検診の受診促進

#### (2) 防災・減災対策の推進

- ① 南海トラフ地震対策の推進＝津波防災インフラの整備、建物の耐震化、避難訓練などハード・ソフト両面から推進



G7神戸保健大臣会合で出席大臣と

神戸保健大臣会合  
WHO Health Ministers' Meeting

# 平成28年度 県政運営

# 未来を拓く地域創生スタート



記者会見する井戸知事

成19年度の4分  
の1に縮減、県  
債残高は4、9  
62億円減少す  
るといった成果  
が出ており、平  
成30年度の財政

略の平成27年度実施状  
9月に発表された戦  
果実績の『見える化』  
意を用いています。

で、収支不足額は、平  
成19年度の4分  
の1に縮減、県  
債残高は4、9  
62億円減少す  
るといった成果  
が出ており、平  
成30年度の財政

見込みです。  
見込みです。  
見込みです。



行革県民会議で方針など説明

地域創生  
成果指標で見える化  
9つの基本目標を設定

第3次行革プラン3  
年目の総点検が行われ  
ています。行革条例に  
基づいて、県議会特別  
委員の審議、外部委員  
会、県民、市町の意見  
聴取などが実施されて  
おり、年明けには次期  
行革プランが取りまと  
められます。

転出超過の拡大が明ら  
かになりました。  
9つの基本目標のう  
ち、「個性あふれるふる  
さと兵庫をつくる」な  
ど4項目が概ね達成、  
残りは7割以上の達成  
ながら「やや下回った」  
としています。

総額3兆3、532億円にのぼる平成28年度予算は、「兵庫地域創生元年スタート予算」と位置づけられています。井戸知事は、「どこよりも夢叶う兵庫をめざして未来を拓く」とイメージを語り、「市町とこれまで以上に連携し、多様性と連携で兵庫創生に挑む」と積極的な姿勢を強調しています。今夏には数値目標を盛り込んだアクションプランを策定し取り組みを加速させています。また、行革では目標の平成30年度収支不足ゼロ達成を視野に入れつつ、第3次行革プランの総点検が行われており、年度末までに新たな行革プランが取りまとめられます。

# どこよりも夢叶う兵庫へ

# 関西復権、地方分権をリード

東京一極集中を打破する地方分権の突破口として設立された関西広域連合は、設立から丸5年を迎えました。発足以来、井戸敏三知事は、推されて連合長を務め、けん引役を果たしてきました。昨年末の奈良県の参加によって8府県4政令市による関西一体の体制が整い、関西の復権へ一層の期待がかけられています。

## 関西広域連合・連合長として12府県市けん引

### 関西健康・医療 創生会議を設置

関西健康・医療創生会議が、昨年設立されました。科学技術などポテンシャルを生かして健康寿命を伸ばすための新たな産業創造など、産官学の連携のプラットフォームをつくる狙い。構成府県市のほか大学、研究機関、経済界が参加、医学と産業の連携を図っています。



関西広域連合会議で答弁に立つ

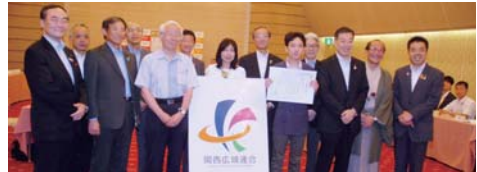
### インバウンド拡 大図り推進本部

関西広域連合と関西の経済団体、観光推進団体が構成する「関西国際観光推進

本部」が、今年3月設立されました。昨年の訪日外国人観光客が過去最高を記録したことを受けて、世界に関西を売り込み、インバウンドの拡大を図ります。

井戸連合長は「観光庁が関西に来なくても、がんばれることを示したい」と意気込みを示しました。

観光データの共有や情報発信の充実、統一交通バス



を活用した回遊性の向上を目指すことにしています。

### 東京一極集中是 正へ「創生戦略」

東京への一極集中を是正し、地域の特性に応じた効率的な取り組みを緊急的かつ集中的に実施するため「関西創生戦略」が策定されました。

「関西圏域の展望研究会」メンバーを中心とした有識者7人で構成した関西創生有識者会議がアドバイスを当たりました。

「国土の双眼構造を実現する関西」「人が還流し地域の魅力を高める関西」の2つを基本的な考え方に設

定、2020年の人口転出入の均衡、国を超える成長を目標に掲げています。

政府機関移転、元気を先導する関西経済の創造などに取り組む方針。

### ワールドマス ターズ2021年に

30歳以上のスポーツ愛好者であればだれでも参加できる生涯スポーツの国際大会「ワールドマスターズゲームズ」が、2021年5月、アジアで初めて関西で開催されます。

第10回の記念大会で参加者約5万人を見込み、このほど競技種目及び会場が決定されました。



県・神戸市政策調整会議で  
の移行による中  
小企業支援拠  
点の整備など  
が進められて  
います。  
また、六甲山  
の利活用、北  
西区での里山  
暮らしの推進  
などについても  
連携が検討され  
ています。

# 県・神戸市 連携し施策展開

このほか、三宮再開発の速やかな推進、神戸繁昌亭の設立検討、産業活性化センターの神戸市産業振興センターへの移行による中小企業支援拠点の整備などが進められています。

大坂湾岸道路は神戸淡路鳴門自動車道(垂水JCT)から関空を結ぶ約80km、このうち、未整備の東灘区六甲アイランドと長田区駒ヶ林間の14・5kmの新規事業化が決定しました。県は、神戸市負担分について事業費負担を行います。

神戸県民センターをはじめ、外部団体を含む県市関係機関が、平成31年度をめどに新長田駅南地区に建設される新庁舎ビルに移転します。職員1千人規模を想定しており、賑わいの創出に期待が寄せられています。

# 協調さらに

地域創生が時代的なテーマとなる中で、井戸知事と久元神戸市長のリーダーシップによって、県と神戸市の協調体制が進んでいます。それぞれの役割や機能を果たしながら、連携のもとに効果的、効果的な施策展開が行われています。

### 豊かな自然を次世代へ 森のまつり2015で記念植樹



(H27.11)

「つなごう次代へ豊かな自然ーみんなで守ろう水と緑」をテーマに上郡町で行われた「ひょうご森のまつり2015」。緑の少年団の児童と記念植樹。「森林や山の重要性を改めて考え、受け継いでいこう」と呼びかけました。

検 索  
1



(H27.11)

### 神戸マラソンで号砲 「感謝と友情」をテーマに

第5回神戸マラソンでスタートの号砲を引く。「感謝と友情」をテーマに「『ありがとう』を次の一歩へ」をスローガンに開催。約2万人が参加、市役所前から長田の鉄人28号モニュメント、須磨海岸、県立舞子公園で折り返すコース。沿道からは盛んな応援が送られました。

検 索  
2

知的障害のある人のスポーツ大会「第6回スペシャルオリンピック日本冬季ナショナルゲーム」のPRと支援を呼びかける「ひょうごトーチラン2015」。大会旗を手にした出場選手ら130人と市内を駆け抜けました。

検 索  
3



(H27.12)

### トーチランで市内を疾走 出場選手ら130人とともに



(H27.12)

「心の絆の響きを忘れず、しっかりと歩み続けよう」と県立芸術文化センター10周年記念演奏会でメッセージを送り、佐渡裕芸術監督の祝賀演奏が行われました。心・文化の復興のシンボルとしてオープンし、来場者数5百万人を数えるなど多くの人に親しまれています。

検 索  
4

### 県立芸術文化センター10周年 佐渡裕監督が祝賀演奏

### 生田神社「曲水の宴」で 平安衣装で雅に歌を詠む

平安時代の年中行事を再現する「曲水の宴」が神戸市の生田神社・生田の森で毎年開かれています。今年も県歌人クラブの会員とともに参加、「想（そう・おもう・おもい）」をお題に詠み、愛好家らが雅なひと時を楽しみました。知事も狩衣装など平安衣装をまとい、盃の流れに合わせて歌を短冊にしたためました。



(H28.4)

検 索  
5

### 熊本地震被災地を支援 先遣隊などで即対応

検 索  
6

熊本地震は、今年4月14日に前震、16日未明に本震、そして強い余震が相次ぎました。関西広域連合で広域防災を担当する兵庫県は、発災直後から先遣隊を派遣、現地対策本部を立ち上げました。また、ドクターヘリ3機が被災地に飛ぶなど即応支援に取り組みました。派遣職員の出発に先立ち激励しました。



(H28.4)

### 井戸敏三知事 活動・トピックス



検 索 10クリック

神戸を舞台にしたNHKの朝の連続テレビ小説「べっぴんさん」の放送が10月からはじまりました。



(H28.5)

撮影開始に先立って、ヒロインの坂東すみれ役を演じる女優の芳根京子さんとNHK制作統括が表敬訪問。「ヒロインのがんばる姿が、震災からの復興にがんばってきた神戸の人たちの姿に重なる」と激励しました。

検 索  
7

### NHK朝の連ドラ・ヒロイン激励 神戸が舞台で好評を期待

### 神戸でIWC「SAKE」部門 酒の本場で継続開催を



(H28.5)

世界で最大規模かつ最も影響力があるワイン品評会「インターナショナル・ワイン・チャレンジ（IWC）」の「SAKE」部門の審査会が今年5月神戸で開催されました。受賞酒発表会で井戸知事は、「酒の本場、灘で4、5年に一度は開催を」と要請しました。

検 索  
8

### 日本スポーツマスターズ'17兵庫大会 来年9月10市で開催

シニア世代のスポーツの祭典「日本スポーツマスターズ2017兵庫大会」が来年9月、10市で開催され、13競技に約8千人の参加を見込んでいます。スポーツ愛好家や選手OBなど競技志向の高い大会で、原則35歳以上が参加可能。6月に設立された実行委員会で、事業計画などを決定。10月10日には1年前イベントで大会気運を盛り上げました。

検 索  
9



(H28.10)



(H28.8)

学識者や企業人、地域の商店街組合代表らでつくる「ひょうご経済・雇用再活性化プラン推進会議」の第1回会合が、8月に行われました。「奨学金返済を支援することで、新卒者の引き込みを」といった人口増対策のアイデアも出されました。

検 索  
10

### 経済・雇用再活性化プラン 企業人ら人口増でアイデア

### 新生兵庫をつくる会役員のみなさん

(平成28年10月現在、敬称略)

#### 特別顧問

- |        |       |
|--------|-------|
| 太田 敏郎  | 大橋 忠晴 |
| 木南 岩男  | 岩部 昌弘 |
| 田崎 雅元  | 藤本 和浩 |
| 北条 勝利  | 藤本 越徳 |
| 森本 米平  | 米平 徳  |
| 会長代行   | 藤尾 益也 |
| 副会長    | 藤尾 益也 |
| 理事     | 北野 智子 |
| 朝倉 富夫  | 美廣 敏雄 |
| 新井 康貞  | 英基 高節 |
| 井植 貞雄  | 川圭 圭佳 |
| 上谷 宣宏  | 圭里 圭佳 |
| 上杉 雅彦  | 圭里 圭佳 |
| 西岡 功太郎 | 圭里 圭佳 |
| 大田 隆久  | 圭里 圭佳 |
| 加藤 隆久  | 圭里 圭佳 |
| 久野 茂樹  | 圭里 圭佳 |
| 佐伯 邦治  | 圭里 圭佳 |
| 杉本 修一郎 | 圭里 圭佳 |
| 空地 顕一  | 圭里 圭佳 |
| 武田 政義  | 圭里 圭佳 |
| 田沼 信彦  | 圭里 圭佳 |
| 寺田 美津子 | 圭里 圭佳 |
| 中村 博一  | 圭里 圭佳 |
| 西川 博一  | 圭里 圭佳 |
| 登里 倭江  | 圭里 圭佳 |
| 長谷川 吉弘 | 圭里 圭佳 |
| 春名 伸泰  | 圭里 圭佳 |
| 福永 征秀  | 圭里 圭佳 |
| 藤原 芳子  | 圭里 圭佳 |
| 藤原 信明  | 圭里 圭佳 |
| 宮崎 健一  | 圭里 圭佳 |
| 村山 豪彦  | 圭里 圭佳 |
| 山内 文彦  | 圭里 圭佳 |
| 行 幸子   | 圭里 圭佳 |
| 吉田 修裕  | 圭里 圭佳 |
| 若松 康裕  | 圭里 圭佳 |

#### 代表幹事

- |           |           |
|-----------|-----------|
| 安藤 猪平次    | 植村 武雄     |
| 松田 茂樹     | 吉本 知之     |
| 支部長       |           |
| <神戸>      |           |
| 東灘区・高嶋良平  | 灘区・植村武雄   |
| 中央区・新 尚一  | 兵庫区・寺田信彦  |
| 北区・當谷正幸   | 長田区・脇 延秀  |
| 須磨区・小池弘三  | 垂水区・東田方夫  |
| 西区・中垣千秋   |           |
| <阪神南>     |           |
| 尼崎・吉田 修   | 西宮・宮内寿一   |
| 芦屋・上鳥達司   |           |
| <阪神北>     |           |
| 伊丹・小西新太郎  | 宝塚・宮本博司   |
| 川西・大智靖志   | 三田・澤 徳一   |
| 猪名川・辻口悦司  |           |
| <東播磨>     |           |
| 明石・平岡勝功   | 加古川・長谷川吉弘 |
| 高砂・渡邊健一   | 稲美・大西社司   |
| 播磨・森田 孝   |           |
| <北播磨>     |           |
| 西脇・藤井良己   | 三木・宮永 淳   |
| 小野・柳田吉昭   | 西・千石唯司    |
| 吉川・富田孝昭   | 東・小紫泰良    |
| 中 高山俊明    | 小寺博史      |
| 八千代・吉川吉盛  |           |
| <中播磨>     |           |
| 姫路・上杉雅彦   | 市川・鶴巻勉夫   |
| 福崎・宮内康伴   | 市河・藤原通宏   |
| <西播磨>     |           |
| 相生・小高男    | 龍野・浅井昌信   |
| 穂波・前田哲児   | 津・三里成一    |
| 相模保川・圓尾初彦 | 野上・金澤信義   |
| 太子・門田善二   | 小川清之      |
| 用・梅内克敏    | 三木 勇      |
| 宮 勝部久和    | 崎 賀 敏     |
| 種 清水精一    | 清水精一      |
| <但馬>      |           |
| 岡 岡 満夫    | 橋野仁司      |
| 野 川口 匡    | 藤原久嗣      |
| 日 高 笠原泰藏  | 升田勝義      |
| 但 東 上坂正明  | 西村伸一      |
| 浜 坂 守山康博  | 勝地恒久      |
| 温 泉 猪坂悦司  | 上垣宜之      |
| 養 父 北本健一郎 | 斎藤知行      |
| 関 宮 高本 勤  | 野 東 木村圭介  |
| 和山 松本幹一郎  |           |
| 朝 丹 波     |           |
| <丹波>      |           |
| 篠山・山内文男   | 丹 波 森本敏夫  |
| 篠 山 淡     |           |
| 洲 本 瀧川好美  | 淡 路 井高孝一  |
| 南あわじ・志智宣夫 |           |

## 井戸知事を先頭に兵庫創生を



新生兵庫をつくる会  
会長 瀧川博司

「新生兵庫をつくる会」の諸事業に対して、平素より格別のご理解・ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

本会は、井戸敏三知事の真摯な政治姿勢と卓越した手腕に満腔の信頼を寄せ、支援を続けています。

井戸知事は、類まれなりリーダーシップを発揮しつつ、ふるさと兵庫の発展に確かな成果を残しています。一方、東京一極集中を是正し、地方分権の突破口を担う関西広域連合の連合長として、参加8府県4政令市の取りまとめ役としての活躍ぶりをご承知の通りであります。

地域創生が時代的なテーマとなっておりますが、地域の強みと特徴を活かした取り組みとともに、これを実現する「兵庫力」の地域力が求められています。

行革プランに基づく財政健全化、人口増対策、地域の元気づくりなど課題は山積んでいます。井戸知事を先頭に、時代潮流に柔軟に対応しつつ地域課題を解決し、兵庫創生を推進していくようではありませんか。

「未来につなぐ総仕上げ」に向けて、「層のご指導・鞭撻をお願い申し上げます。」

## ふるさと兵庫に確かな成果

### 県民目線で直接 県政報告

さわやかトーク  
通算74回、継続さらに  
持論交えて熱く訴え

井戸知事が、県民に直接、駅前や繁華街で県政報告を行う「さわやか街頭トーク」は、通算74回を数えています。知事就任以来、欠くことなく継続しており、県民目線で県政運営に当たる政治姿勢を象徴するものとして評価を集めています。

井戸知事は、県政の現状や地域課題に対する説明に加えて、時々、社会現象などについても持論を折り込みながら感想を述べています。



地下鉄西神中央駅前で（73回目）



神戸大丸前で（74回目）

マンや買い物客の中には、握手を求めている人や激励の言葉をかける人もいて笑顔で会話を交わす場面が見られています。

73回目となるトークは、早朝の神戸市営地下鉄西神中央駅で行われました。開催中の74回目は、昼休みの神戸大丸前でマイクを握り、国勢調査の速報値で4年前より約5万1千人の減となっていることを示し「県内でも人口の二極化が進んでいる」と県内対策の必要性に言及しました。そのうえで子育て環境の充実やU・J・I・ターン促進を訴えました。

新生兵庫をつくる会では、インターネット上に「いどとしねっと」を開設し、井戸敏三知事をいろいろな角度から紹介しています。

トップページでは、「兵庫県に生まれ育ち、ふるさと兵庫を心から愛す」とのメッセージを

### いどとしねっと 多彩に活動紹介 動画レポートも

はじめ新宮町に生まれた生い立ちから、副知事としてふるさとに奉職し、震災復興に全力を傾けた足跡が記されています。

また、これまでの実績、めざましい兵庫像などを紹介のほかさわやか街頭トークの様相を録画動画で見られることもできます。

### 知事支援を積極的に展開

新生兵庫をつくる会  
会が役員会を開催



瀧川博司会長があいさつに立ち、知事支援の活動展開を約束しました。

「新生兵庫をつくる会」は、今年3月、神戸市内で役員会を開催、本部新役員を承認するとともに「井戸知事と語る会」や「さわやか街頭トーク」の実施などの活動方針を決定しました。

また、秋に、恒例の新生兵庫講演会の開催、参院選で後援会として県政与党候補を支援する県政報告会開催を承認しました。

瀧川博司会長は、あいさつに立ち「堅実に県政運営し、神戸市との連携もスムーズ。関西広域連合の連合長としてリーダーシップを発揮して関西を引っ張って」と期待を述べ、井戸知事は行革、地域創生への取り組み姿勢を説明しました。